

工事現場

新築工事

* 湖南省 * N様邸

新築建替え工事をさせていただきます。
 まずは、現在お住まいのお家の解体から☆
 引っ越しは8月末に済ませ、9月1日より1週間かけて解体です。
 住み慣れたお家には、たくさんの思い出が詰まっています。解体時に立ち会っていると、これまでお世話になった家が壊されていくのを目の前に思わずホロッとすることも*



更地になって敷地全体が見渡せます。ここからは、温かく住み心地の良い新居で、これからの“思い出時間”のスタートです☆

9月13日



前日まで続いていた雨も、地鎮祭の今日は“晴れ”。土地の神様を鎮め、工事の無事と安全、家の繁栄を祈る儀式です。兵主大社から神職をお招きし、お祓いをして浄め、最初の鍬や鋤を入れて工事の無事を祈りました。爽やかな空のもと、滞りなく執り行いました。



鎮め物

神様への貢物である鎮め物。中には人型・盾・矛・小刀・長刀子・鏡・水玉の7つが入っていて、これらを鎮めることで、家庭安穏・幸福をもたらすとされています。

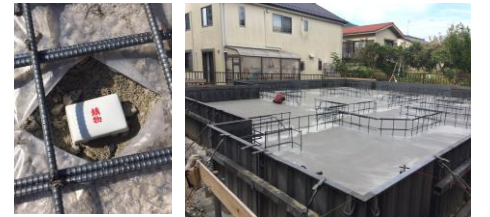
9月15日



地鎮祭が終わったら、早速地盤調査です。建物を支える基礎、基礎を支える地盤。基礎だけを丈夫に作っても地盤が弱いと建物を支えられません。結果、地盤の地耐力が足りなかったため地盤改良をすることとなりました。柱状改良という一般住宅によく採用される工法で、現地盤の土と攪拌翼の先から出るセメントミルクを混ぜ合わせて、柱の立つ下の地中に硬い柱状の杭を造成します。作業は2日にかけて行いました。

9月26日

配筋時、兵主大社からいただいた鎮め物を埋めて基礎工事にかかります。



10月9日

型枠を外して土台を組み、断熱材を入れて“上棟”に備えます*



リフォーム工事

大津市・Y様邸

… 玄関引き戸交換 …

リクシル・リシエント



ご近所でリフォーム工事をしていたところにお声をかけていただきました☆



玄関の引き戸が経年劣化。交換のご依頼です。既存の枠の上に新しい引き戸を枠ごと取付ける「カバー工法」なので、壁も壊さず1日で完成。同じ住まいでも、玄関のデザインひとつで家の表情が美しく一変☆断熱性も防犯性も向上しました。

湖南省・N様邸

… 玄関・窓の庇取替え …

日本の伝統工法で*



玄関・窓の庇がポロポロと剥がれてきたので、焼き杉の軒天井にガルバリウム鋼板を被せた庇に取り換えました。見上げると、軒天井の木目が浮き出て表情が豊かです。これは、浮造り（ウツクリ）加工と言います。

木目の硬い部分を残し、柔らかい部分をブラシで削ることによって木目の凹凸を強調し、より立体的にみせる技法で、やわらかい杉の木だからこそできる加工です。日本の伝統的な技術を活かしたウツクリの庇は無垢のまま使用するので、意匠性が増し、高級感が出ます*